

質問

湯沢町のスキー選手の成績は



白井 孝 雄

問 昨年の成績は、中学生の若月・園部についてはまずまずであったと思う。長谷川絵美の世界選手権19位、皆川賢太郎のコンチネンタルカップ総合優勝も素晴らしいと思うが、他の小・中・高校生の成績は。

答 長谷川・皆川選手の活躍は素晴らしかった。中学生の若月選手の全中入賞、イタリアの国際大会優勝は特筆すべきである。しかし他の選手の成績は、思い通りにはいかないのが現状。

問 平成13年から始まったジュニアスキー選手育成会であるが、思うような成績をあげていないのが現状である。来年の湯沢学園開校と同時に組織の大幅な見直しをしてはどうか。

答 アルペンの町湯沢と言われるように、来年の湯沢学園開校に合わせて組織の改革をしていきたい。指導者の不足等で苦戦している。スキー関係者の協力が不可欠である。

問 長谷川絵美・皆川賢太郎両選手が、来年2月7日から始まるソチオリンピック出場を目指して現在頑張っている。スキー関係者・行政で彼らにエールを送る意味で後援会を作っては。



質 問 布場スキー場にポール専用バーンを作っては

問 現在、布場スキー場は再スタートを切ろうとして、いろいろ検討されている。

そこでぜひ布場スキー場に小・中・高校生のポール専用バーンを作り、平日学校が終わってから、また土・日曜もポールトレーニングができるようにしてほしい。それが現在低迷しているジュニアスキーの活性化につながると思うが。

答 布場スキー場の営業について、平成23年・24

年の収支を見て判断する。決算の確定が8月になるので、それを見て今後の営業については検討させていただく。

布場の夏場営業とも考えて、みんなで真剣に検討し、子どもたちのためになるようにしていきたい。

質 問 サル・クマ対策について

問 発信器をつけて冬期のサル・クマの行動調査をするとのことだったが、うまく監視できたのか。

答 2月・3月に実施。すべての群れの把握ができた。冬期の調査もできる

るので、今後個体数調整に役立てたい。

夏期に比べ冬期の活動範囲はかなりせまい。

問 今年度のサル・クマの具体的な対策は。

- 発信器を新たに4台取り付け
- 追いついたパトロールの

- 強化
- 生体調整
- サル一頭に6500円の支払い
- モデル地域の実施等

問 三俣・二居・浅貝の国道にサルが出没しているが、国交省とも交渉して「餌をやらなくていい」等の看板を出したらどうか。

答 三俣・二居・浅貝方面はたくさんサルの国道に出没している、国交省とも相談してみたい。